

西水経管発第 00015 号
平成 24 年 8 月 3 日
(2012 年)

西宮市水道事業経営審議会
会長 佐々木 弘 様

西宮市長
河野 昌 弘

水道事業における地下水等利用専用水道への
対応のあり方について（諮問）

貴審議会に対し、下記のとおり諮問します。

記

1 諮問の概要

近年、膜処理技術の向上に伴い地下水等を水源とする専用水道の設置が全国的に増加の傾向にあり、通常時は膜処理をした水を使用し、水道水はバックアップ用として非常時のみ使用する事例が多く見られます。

本市においても、特に平成 20 年頃から大口使用者である大型店舗、ホテル、病院などにこのような転換の事例が見られるようになり、今後もこのような事例が増えてくることが想定されているところです。

これらの地下水等利用専用水道への転換が進めば、本市の給水収益の減収が年額で 2 億円以上に及ぶと推定しており、事業経営に与える影響は大きなものとなります。

また、日常的に水道使用量が減少する地下水等利用専用水道においては、水質面で給水管等に水道水が滞留し、水質が悪化する恐れなどもあります。

つきましては、今後の水道事業経営を効率的に進めていく上で、西宮市としての地下水等利用専用水道への対応のあり方について具体的な方針を確立するため、ご指導を賜りたく諮問します。

2 答申希望日 平成 25 年 2 月 28 日